

## 1億円あれば小学校1・2年生で30人以下学級が可能です

### 三重県や池田町でも30人学級実施の方向

新聞報道によれば三重県も30人学級実施を打ち出しました。また、池田町の新町長の公約の中には、30人学級の実施が謳われています。このように周辺の自治体でも30人学級の動きが出てきています。いまや30人学級は全国的な流れになっています。

### 岐阜県は「少人数授業」実施、「少人数学級」は否定的

岐阜県では平成14年度より、35人以上のクラスになっている学校に対して非常勤の教師を配置して、算数や国語など特定の授業だけ少人数授業を実施しています。しかし、30人学級など少人数学級は「社会性が育たず、子ども達が益々我が儘になる」と否定的です。しかし、本当の「社会性」とは、自分の意見が言えて、また相手の意見をしっかりと受け止めることができる人間関係だと思えます。そのためにはすべての子ども達が主人公になれる適切な規模の集団が必要です。そして一部の教科だけでなく、低年齢の場合生活集団そのものを少人数化することが大切とされています。

### 大垣市の場合は・・・

大垣市の場合、平成14年度は小学校1年生のクラスが35人以上の場合非常勤講師が配置され、「水都っ子プラン」という少人数授業が実施されています。そのための予算が1000万円弱です。算数など特定の授業だけ2クラスを3クラスに分けて非常勤講師も入って授業を行うということですが、担任との連絡調整する時間が保証されていないなど、運用していくには様々な問題が出てきています。

大垣市の小学校も1・2年生を30人以下学級にすると、裏面資料のように、24人の教師の増員で実施が可能です。これを、25人程度学級を実施している埼玉県志木市の教員採用の条件に当てはめると、約1億円の予算で実現できます。

### 大垣市の小学校 1・2年生を30人以下学級にすると、・・・

小学校	1年生			2年生		
	現状クラス人数	30人以下学級	教師増員数	現状クラス人数	30人以下学級	教師増員数
興文	39	26	1	31	21	1
東	37	28	1	37	28	1
西	32	24	1	38	29	1
南	31	21	1	38	25	1
北	37	30	1	35	29	1
日新	32	16	1	22	22	0
安井	38	29	1	30	30	0
宇留生	35	26	1	30	30	0
静里	28	28	0	35	24	1
綾里	29	29	0	29	29	0
江東	30	30	0	38	29	1
川並	26	26	0	28	28	0
中川	38	29	1	35	28	1
小野	39	26	2	36	29	1
荒崎	39	26	1	36	24	1
赤坂	25	25	0	28	28	0
青墓	36	24	1	39	26	1

平成14年度の資料をもとに試算しました。